横浜市阿久和小学校
Akuwa elementary school in Yokohama city

学校だより

12月号

令和５年 11 月 30 日
校長　荒井　智津子

学校教育目標　「みんなかがやけあくわっ子」
～自分らしく輝く子の育成をめざして～　夢の実現に向かって行動する子
あいさつから輪を広げる子　くふうして学び続ける子　わたしもあなたも命を大切にする子

「あくわ博　THE　ファイナル」～夢・未来・感謝・仲間～

校長　荒井　智津子

１１月２５日（土）阿久和小学校最後の「あくわ博　THE　ファイナル」を無事に開催することができました。応援に駆けつけてくださった大勢の皆様に、この場をお借りして心から感謝申しあげます。
夢をテーマにした松陽高校書道部のパフォーマンス、元気とエネルギーにあふれた隼人高校硬式野球部のダンスとクイズ、いずみ野中学校吹奏楽部と阿久和小卒業生の心のこもった熱い演奏。どれも見ている私たちの心を揺さぶる素晴らしいパフォーマンスでした。本当にありがとうございました。

１年生「大すき　あくわ小」は、自分の好きなあくわ小の場所を、クイズを交えて紹介する可愛さ満点のステージでした。色とりどりの葉っぱの衣装を身にまとった妖精たちが、笑顔で歌ったり踊ったりする姿は、見ている私たちを笑顔にしてくれました。
２年生「あくわの　ゆかいな　なかまたち」は、１２名のニャールの友達が、元気に替え歌を歌いながら地域のお店屋さんを紹介しました。お店屋さんへのインタビューの様子や、地域の方々にかけてもらった温かい言葉の紹介は、多くの方に支えられて今があることを教えてくれました。
３年生「クイズ！小学３年生よりかしこいの？　～わくわくあくわパン編～」は、人気 No.1 の独自献立「わくわくあくわパン」のできた経緯を調べて発表しました。栄養士の先生やはまぽーくの横山さんにインタビューした内容のクイズとビデオは、見ている人を飽きさせないテンポのよい演出と構成でした。
４年生「未来へ続くあくわ星　～地球を守ろうの巻～」は、見学したごみ処理施設で感じたことから課題を見つけ、劇とビデオと演奏を組み合わせた発表でした。長いせりふや立ち位置の移動など覚えることがたくさんありましたが、星と SDGｓ、自分たちが伝えたいことがよく伝わってくる内容でした。
３組　「とべ、３組！　～にじ色のキセキ☆～」は、毎日続けてきた縄跳びを、みんなに見てもらいたいという思いからのスタートです。前日まで根気よく練習に取り組む子どもたちの姿と、当日の一生懸命な姿、普段のかわいい様子のビデオに心が震えました。
５年生「Fm　akuwa　11.25　～愛、感謝、そして未来へ～」は、わくわくあくわの日に来てくれた FM ヨコハマを再現しました。地域のお店を紹介したビデオや、いずみ野小５年生と一緒に育てたお米作りの総合学習を紹介しました。インタビュー、歌、ビデオ、劇と盛りだくさんの内容を９名で創り上げたこと、本当にすごいと思いました。「あられ」楽しみにしています。
６年生「不思議な　ゆめ屋さん」は、夢をもち、夢を実現させている人たちがキラキラと見えることを紹介しました。自分たちで制作したプロジェクションマッピングの紹介は、今回で２回目。「困っている人がいたら、いつでも助けに行くニャ～！」というセリフが、本当に普段の６年生の姿です。
全校合奏「サウンド　オブ　ミュージック　THE ファイナル♪」は、指揮者の６年生とみんなの息の合った素敵な演奏でした。
♪　音をそろえ、気持ちをそろえ、息を吸う、音を止める、周りのテンポに合わせる子どもたち。子どもたちの「一生懸命」をじっと見つめながら、一人感動する私でした。

阿久和小学校　閉校式まで残り 68 日。
教職員全員で、66 名の子どもたち一人ひとりを大切にお預かりして育てていこうと強く思いました。